

保護者対象教育・進路説明会 地域貢献と大学院進学への勧め

広島市立大学大学院 情報科学研究科 知能工学専攻
博士前期課程2年
田中 瞬

2026/06/27

地域貢献 市大生チャレンジ事業

1

市大生チャレンジ事業

- 学生が自ら選定した課題や地域から提案されたテーマを実施する社会貢献活動
- 豊かな人間性、自主性、問題解決能力を育むことを目的に、大学が補助金を付与

2024年度 市大生チャレンジ採択

紙芝居における耳が不自由な人や外国人向けのユニバーサル字幕表示システム

背景：耳の不自由な方や海外の方は紙芝居に馴染みづらい

目的：「感情が伝わるみんなに優しい紙芝居」で、多様な方々に楽しんでもらう

チーム：情報科学部生6名

作成したシステム：1, リアルタイムの音声認識・字幕表示

2, 英語字幕表示

3, 話者の感情を反映した字幕表示

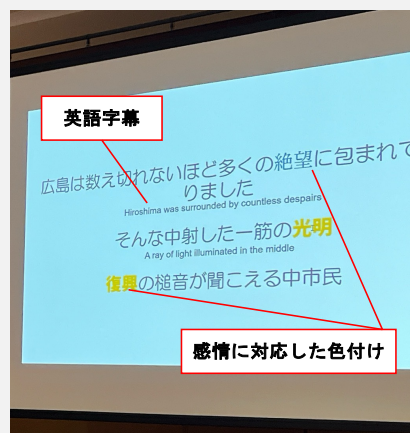


地域貢献 市大生チャレンジ事業

2

- 大学、公民館で紙芝居イベントを開催
- 様々な方に体験していただいた

地域の紙芝居話者の方による公演



地域貢献 市大生チャレンジ事業

3

活動を通じて感じたこと、考えたこと

- 大学の学びや自分の力を活かす良い機会となった
 - ➡自分の力を活かして楽しく取り組むことができた
 - ➡地域貢献が就活の軸となった
- コミュニケーションの重要性を再認識した
 - ➡社会へ出る準備と自信がついた
 - 1, 地域の方と公演の打ち合わせ
 - 2, チームでのプロジェクト進行
 - 3, 大学教員の方とのやりとり



大学院進学 プロジェクト演習

4

プロジェクト演習（大学院の授業の一つ）

- 企業から与えられた課題テーマに対してチームで1年間取り組む
- 企業のアドバイスをを受けゴールを設定し、プロジェクトの計画から実施まで行う

プロジェクト演習を通じて良かったこと

- 働き方を近くで体験
→知識の幅が大きく広がりできることが増えた
- プロジェクト管理を理解
→大学院での研究でも必要なスキル
- 就職活動の参考になった
→実際にプロジェクト演習を通じて選考案内を頂いた

大学院進学 研究活動

5

学会発表

- 国内学会ポスター発表（東京）
- 国内・国際学会口頭発表（広島）
- 国際学会ポスター発表（長崎）

ゼミ

- 所属する研究室では週2回のゼミがある
- 研究の進捗報告や質疑応答を行う

大学院進学して良かったこと

- 説明能力が身についた
→就職活動の面接で重要なスキル
- 外部の方々と関わる機会が多い
→様々な刺激を受け、自ら考え意見を持つ力を得られた

就職活動 活動内容について

6

概要

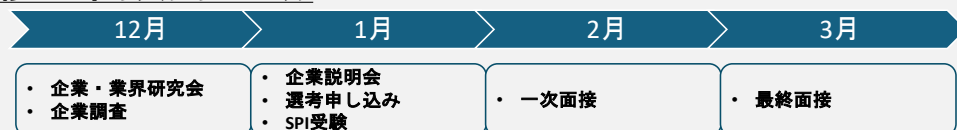
県内のITベンダーに内々定

就職活動時期：2025年12月～2026年3月

選考参加企業：ITベンダー3社、インフラ系1社

インターンや説明会：4社ほど

修士1年のスケジュール



後悔

もっとインターンに参加しておけばよかった

→色々な分野の仕事を体験して自分の得意とすることを知りたかった

就職活動

7

キャリアセンターの活用

- 企業・業界研究会への参加
- 推薦応募に関する相談

悩みや苦労

- 仕事分野の選択
→分野を知るのも企業を調べるのも時間がかかった
- 選択した仕事分野でやっていけるのか
→仕事内容を聞いただけではできるか分からない
- 就活の焦り
→早期に内定した同級生を見ると不安になる

企業・業界研究会の様子（12月頃）



保護者が子供に対応するとき考えてほしいこと（個人の意見）

知らない企業でも不安にならない